

2016年4月13日
東日本旅客鉄道株式会社八王子支社
株式会社 JR 中央ラインモール

2016年6月10日(金) nonowa 武蔵境 EAST 開業!

JR東日本グループでは、中央線の沿線価値向上を目指し三鷹～立川間において「緑×人×街 つながる」をコンセプトとした「中央ラインモールプロジェクト」を推進しています。その一環として、武蔵境駅東側高架下において nonowa 武蔵境 EAST を2016年6月10日に開業いたします。

コンセプトは「武蔵野 Terrace」。新規開業の5店舗の他、屋外イベント広場「nonowa Terrace」やイベント・レストスペースを設置し、駅前の賑わいを創出します。

また、地域のPR・活性化に寄与するため、地域の情報発信コーナー「nonowa info」を設置するとともに、武蔵野市観光機構が認定する地域のおみやげブランド品「むさしのプレミアム」の商品販売・展示にも取り組みます。



北側外観



イベント・レストスペース、nonowa info 周辺

※画像はイメージです。

1. コンセプト

武蔵野 Terrace

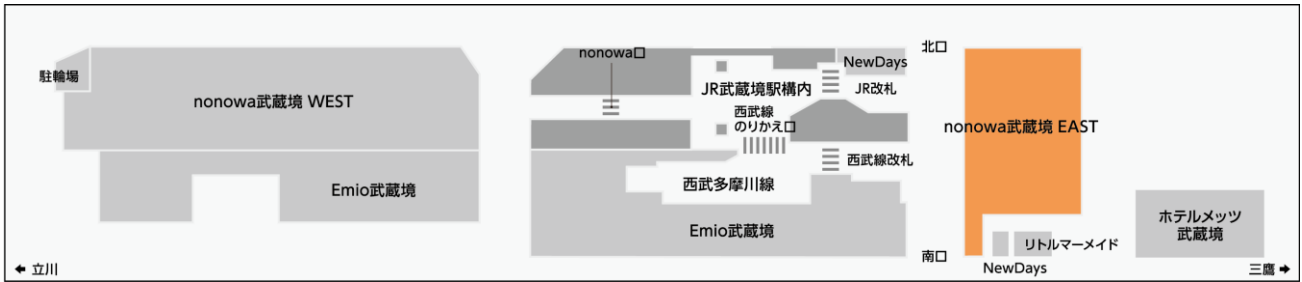
～毎日ふれあい、集い、たたずみたくなる心地よいテラス空間～

EAST エリア全体を武蔵野の緑あふれる環境の中に溶け込んだ、明るくて居心地の良いテラス空間をイメージしてデザインしました。北側の駅前広場とも一体となった街の新しい顔として、地域の方々の憩いの場となることを目指します。

2. 概要

	EAST (今回開業)	WEST (2013年5月開業)
建物構造	軽量鉄骨造、地上1階	鉄骨造、地上1階
敷地面積	約 850 m ²	約 2,480 m ²
店舗面積	約 380 m ²	約 1,600 m ²
店舗数	5 店舗	5 店舗
駐輪場	なし	50 台

【開発エリア】



※nonowa 武蔵境 EASTの詳細については、別紙参照

3. 館内施設

(1) 屋外イベント広場「nonowa Terrace」

nonowa 武蔵境 EASTの南側には、約200㎡の屋外イベント広場「nonowa Terrace」を整備し、各種イベントを開催していきます。開業記念の第1弾としては、6月10日(金)～12日(日)の3日間で、多摩・武蔵野エリアの魅力ある商品を紹介・販売する「nonowa マーケット」を開催します。今回は、「むさしのプレミアム」の商品とも連携して、多摩・武蔵野エリアの魅力を発信します。今後も、キッチンカーの出店や地域と連携したイベントなど、地元を盛り上げる賑わいづくりを計画していきます。



マーケットイメージ



武蔵境名物とうがらしかりんとう



新鮮な朝採野菜

※画像はイメージです。

(2) イベント・レストスペースと地域の情報発信コーナー「nonowa info」

屋内のイベント・レストスペースでは、季節感のある催事や、地域のイベントを開催していきます。また、無料公衆無線LANサービスを提供し、待ち合わせや休憩スペースとしてもご利用いただけます。

イベント・レストスペースの一角には、地域の情報発信コーナー「nonowa info」を設置し、地域のポスターやパンフレット、チラシなどを掲出します。

4. 「むさしのプレミアム」販売・展示の取り組み

nonowa 武蔵境 EASTでは、地域のPR・活性化に寄与するため、武蔵野市観光機構が認定する地域のおみやげブランド品「むさしのプレミアム」の商品販売・展示に取り組みます。

具体的には、「ころくや」と連携して、「むさしのプレミアム」の商品をセレクトして販売する常設コーナーを設置します。

また、「タリーズコーヒー」の店内でも、「むさしのプレミアム」の商品をディスプレイして紹介していきます。



「むさしのプレミアム」カタログ

※画像はイメージです。

【注目ショップ】

ころくや（「むさしのプレミアム」商品の常設販売コーナー設置ショップ）

八王子市に本社を置き、百貨店を中心に展開している青果店です。季節を彩る旬の果物・野菜を取り揃え、地元の多摩・武蔵野野菜も取り扱います。また、今回、武蔵野市内で初となる「むさしのプレミアム」商品の常設販売コーナーを設置し、「むさしのプレミアム」商品を季節ごとにセレクトして展開していきます。



多摩・武蔵野エリア産の野菜



むさしのプレミアム商品

※画像はイメージです。

<参考>

むさしのプレミアムとは……



むさしのプレミアム
Musashino Premium

一般社団法人武蔵野市観光機構が2014年度から推進している認定品制度です。武蔵野市を代表する魅力的な品々をおみやげ品として広く内外にPRし、武蔵野市発の地域ブランドの確立と地域活性化を推進するため、その目的に相応しい商品を認定しています。対象商品は食品、雑貨の2部門で構成されており、2016年4月現在、85の逸品を認定しています。

<参考>

中央ラインモールプロジェクトがめざす「まちづくり」とは

対象エリア

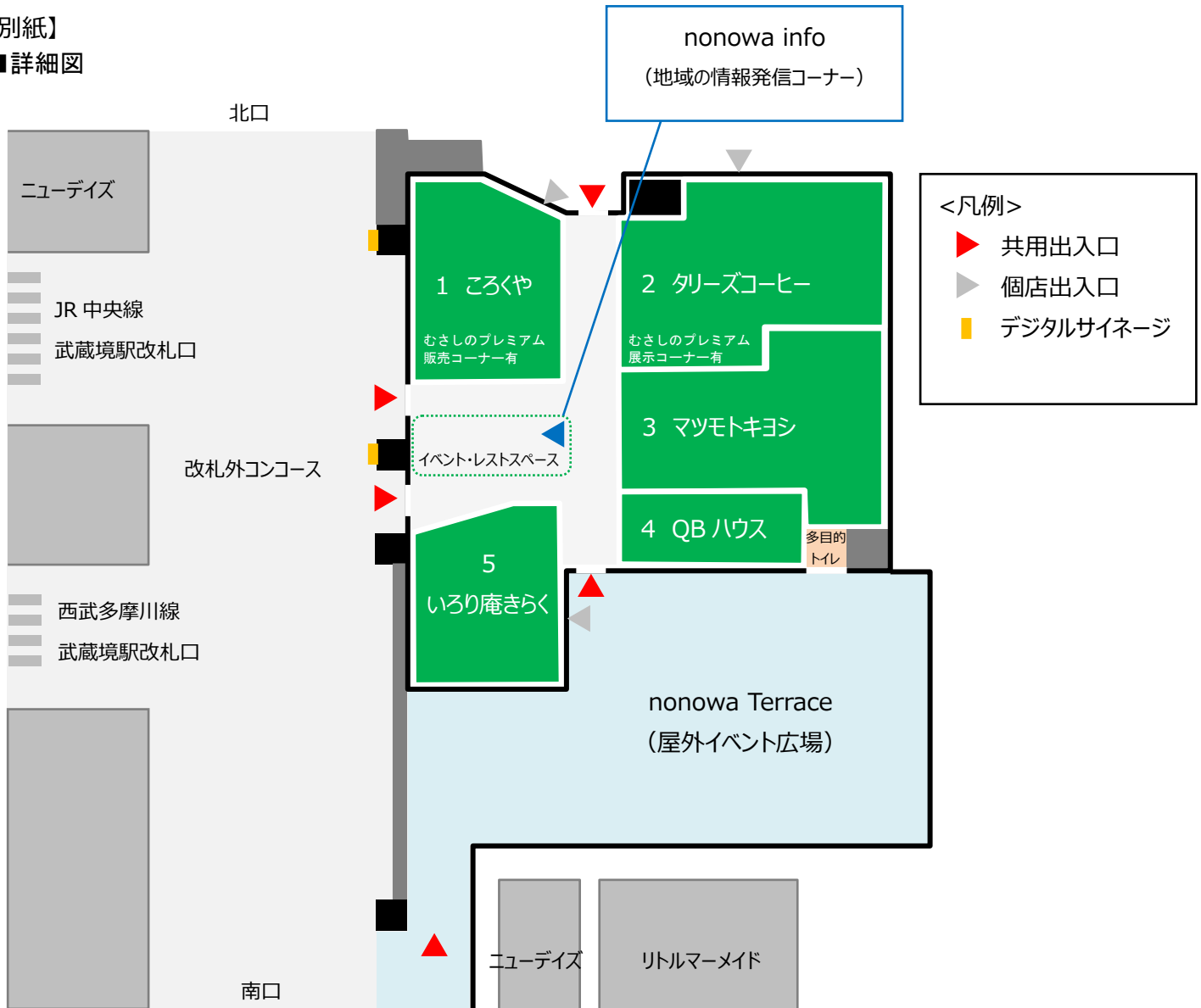


沿線価値を総合的に向上させ、
「中央線沿線に住みたい」と思っただけのブランドへ

街がつながる連続立体交差事業（事業主体：東京都）を契機に、緑と文化の溢れる中央線沿線に生まれた高架下空間において人と人、人と街、街と街、過去から未来へ「つながる社会」を創り、心豊かな暮らしの実現を目指します。

【別紙】

■詳細図



■ショップリスト

No	ショップ名	業種	営業時間	地域への取組み
1	ころくや	青果・地産品	10:00～21:00	「むさしのプレミアム商品」「地場野菜」を取り扱う
2	タリーズコーヒー	カフェ	7:00～22:00	店内で「むさしのプレミアム」商品のディスプレイを行う
3	マツモトキヨシ	ドラッグストア	10:00～21:00	地域のお客さまへ向けた「健康相談会」を開催する
4	QBハウス	ヘアカット	平日 10:00～20:00 休日 9:00～19:00	デジタルサイネージにて、地域情報を発信する
5	いろり庵きらく	生そば・武蔵野うどん	平日 7:00～22:00 土曜 7:00～21:00 日祝 9:00～21:00	「武蔵野うどん」を提供する

・建物内通行可能時間：7：00～22：00

・屋外イベント広場「nonowa Terrace」開放時間：7：00～18：00を予定しています。

(イベント等で使用時は終了時刻までの開放となります。)